

# 伝説の長寿食と未来へつなぐ交流ロマン

第3回 中泊徐福まつり

今年で第3回目となった「中泊徐福まつり」。心感・食感・体感イベントを中心に、8月23日(日)下前徐福公園で開催されました。

## ■体感イベント

「徐福フォーラム」〜講演と郷土芸能発表〜  
 網おこし保存会による囃子、下前婦人会の徐福音頭、小泊婦人会による小泊音頭、中里三味線会の曲弾きや民謡、健康ダンス「べえ子ちゃん」がダンスを披露しました。  
 続いて「未来へつなぐ中泊徐福学」と題し、歴史を語る会会長で徐福研究者である柳澤良知氏が基調講演を行いました。



べえ子ちゃん



徐福像の前で講演する柳澤良知氏

## ■食感イベント「海山食感グルメグランプリ」

徐福が伝えた「食」をキーワードに町のグルメを選びめぐり、「旨いもの」コンテストを行いました。8団体に参加し、それぞれ地元産物を活用したメニューを来場者が試食。おいしいと思う団体に投票しました。今年は数を増やし限定250食の試食品を用意しましたが、予定時間を待たずに品切れとなる人気ぶりでした。

- 小泊のウーマン：徐福カレー ○津鉄応援直売会：ブルーベリーゼリー ○下前婦人会・漁協婦人部：イカめし ○徐福の里物産直売所：エビカツバーガー ○道の駅こどもり「ポントマリ」：海峡ドック ○こどもり新鮮朝市実行委員会：いくら丼 ○小泊漁協婦人部：海鮮お好み焼き ○小泊婦人会：徐福汁



どの団体も大行列

## ■心感イベント

「徐福交流津軽半島音楽祭2015」  
 徐福が伝えたであろう「音楽」が時を越え、現代人の心を癒すクラシック音楽祭を地域に関わる人たちの力で開催。オープニングは、金木中学校による吹奏楽演奏、続いて地元下前地区出身の青森大学准教授である白岩貢氏のコンサート、中里中学校の吹奏楽演奏を行いました。最後は町イメージキャラクターのイカリんと米ケルJr.がダンスを披露し会場を沸かせました。参加者たちは手拍子と一緒に歌ったり踊ったりして音楽祭を楽しんでいました。



白岩貢氏



中里中学校吹奏楽部

# 大会初の完全試合も

## 第11回中泊町健やか少年野球大会

「若い芽を健やかに伸ばそう」を大会スローガンに、7月28日(火)・29日(水)の2日間、小泊ふれあい運動場で、第11回中泊町健やか少年野球大会が行われました。大会には、小学校の部5チーム(武田クラブ、NSゴールドスターズ、小泊イカーズ、金木クラブ、栄クラブ)、中学校の部3チーム(中里・小泊中、車力中、金木中)が参加しました。2日間とも晴天に恵まれ、球児たちは日頃の練習の成果を発揮しようと試合に臨みました。

小学校の部は、小泊イカーズ6年山田

晃雅君が「小泊イカーズにとって最後の夏、仲間と野球ができる喜びをかみしめ、試合に臨みます」と元気よく選手宣誓しました。試合は、NSゴールドスターズが武田クラブに勝ち、優勝しました。中学生の部は、3チームの総当たりで行われ、金木中が1勝1分で2年連続の優勝を果たしました。また、中里・小泊中の前田快人投手が車力中との試合で大会初の完全試合を達成し、観客を沸かせました。



元気に選手宣誓



チームのために力投



女子も負けていません



たくさんの応援



中学生の力強いスイング



完全試合を達成した前田投手